

ハイロースイングラック

取扱説明書



大切なお子様のために正しくお使いください。

お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。この取扱説明書はご使用になる前に必ずお読みください。安全上の注意事項をよくご理解の上、製品をご使用ください。不適切な取扱は事故につながります。また、本書をいつでもご参照できるよう、大切に保管してください。

定義とシンボルマーク

※ 「危険」「注意」「参考」について本取扱説明書では次のように使用されています。

「危険」「注意」「参考」について

△危険	身体に関する危険	守らないと人身事故が発生したり、創傷や火傷の可能性がある。
注意	製品本体に関する危険	守らないと財物や製品本体の損傷の可能性がある。
参考	操作及び保守管理に関する事項	知らないと品質が低下したり、操作ミスが発生する可能性がある。また、知っていると便利な製品の性格です。

使用できるお子様の年令と使用時間について

使用できるお子様の年令は0ヵ月から48ヵ月までです。

(最大使用体重18kgまで)

使用時間は、1回30分から60分くらいです。1日合計2~3時間が適当です。

お子様がいやがる時はラックから降ろしてあげてください。

使い方の目安

月齢の目安		新生児 ～2・3ヵ月	2・3ヵ月 ～7ヵ月	7ヵ月 ～18ヵ月	18ヵ月 ～48ヵ月	
ご成長目安		首がすわるまで	腰がすわるまで	腰がすわったころ	ひとりでおすわり ができたあと	
使用方法	簡易ベッド	○	○	×	×	
	いす	×	○	○	○	
スイング		○	簡易ベッド ○ リクライニング①使用時は スイング可、②使用時は不可	いす × ×	×	×
安全ベルト	肩ベルト	必ず使用	必ず使用	×	×	
	腰/股ベルト	必ず使用	必ず使用	必ず使用	必ず使用	
リクライニング角度 の使用範囲		①	①	②	②③	
					②③	



危険 ご使用になる時は必ず、次の事を守ってください。

▲危険1. 簡易ベッドとしての使用年齢範囲は、新生児から腰がすわるまで。

標準として7ヵ月であり、最大使用体重は9kgです。

保護者の目の届く範囲で使用し、絶対にお子様を一人で放置しないでください。

また、一時的なお昼寝などには使用できますが、夜間就寝用などのように長時間のベッドとしての使用はしないでください。

なお、使用時には、必ず肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを使用してください。

首がすわっていない新生児の身体を起こして使用することは危険ですのでやめて下さい。

▲危険2. いすとしての使用年齢範囲は、腰がすわってから48ヵ月まで。

最大使用体重は18kgまでです。

必ず保護者が付き添い、絶対にお子様を一人で放置しないでください。

また、最低36ヵ月までは必ず安全ベルトを使用してください。

(1ページの使い方の目安をご覧ください)

注意 3. 屋外では使用しないでください。

▲危険4. 腰ベルト、股ベルトを必ず使用してください。

7ヵ月未満のお子様には、肩ベルトも必ず使用してください。

また、肩ベルトを使用しなくなりましたら、背もたれから取り外してください。

▲危険5. 使用上の注意

- (a) 踏み台、台車、遊具などのように、用途以外での使用はしないでください。
- (b) お子様を乗せたまま、製品ごと持ち上げたり、高さ調節をしないでください。
- (c) 高さ調節は、保護者が行ってください。
- (d) お子様を座面やステップに立たせないでください。
- (e) テーブルや座席の手すりから身体を乗り出さないように注意してください。
- (f) ストーブなどの危険物の付近では使用しないでください。
- (g) お子様がステップを使用して製品に乗り降りする場合は、バランスを崩すと危険であるため、保護者が付き添ってください。
- (h) 外から力をかけると転倒するおそれがあります。特にお子様が乗っている場合は注意してください。また、お子様が乗っている場合、乗っていない場合に関わらず、他のお子様が外から手をかけたり、よじ登ったりしないよう注意してください。
- (i) 乗り降りする場合など、バランスを崩すことがあるので、移動時以外は車輪ストッパーでロックしてください。
- (j) 車輪は、平らな床面上での簡単な移動をするためのものです。そのため、傾斜のある場所や段差のある場所で車輪による移動をしないでください。
- (k) 激しくスイングさせないでください。
- (l) スイングは保護者が行い、必ず付き添ってください。
また、繰返しスイングの時間の目安は、15分間でありそれ以上のスイングは避けてください。
- (m) スイング機構は、簡易ベッド時のみ使用してください。
いす時に使用すると、テーブルなどの間に手足を挟んだり、乗り降り時に不安定になったりします。また、特にふざけて使用した場合などは、転倒などの危険があります。
- (n) 座面に2人以上のお子様を同時に乗せたりしないで下さい。
- (o) 本体の可動部分のすき間に指を挟まないように注意して下さい。
- (p) 本体の分解、改造等はしないで下さい。

参考

・長時間のご使用はおやめください。使用時間を守ってください。

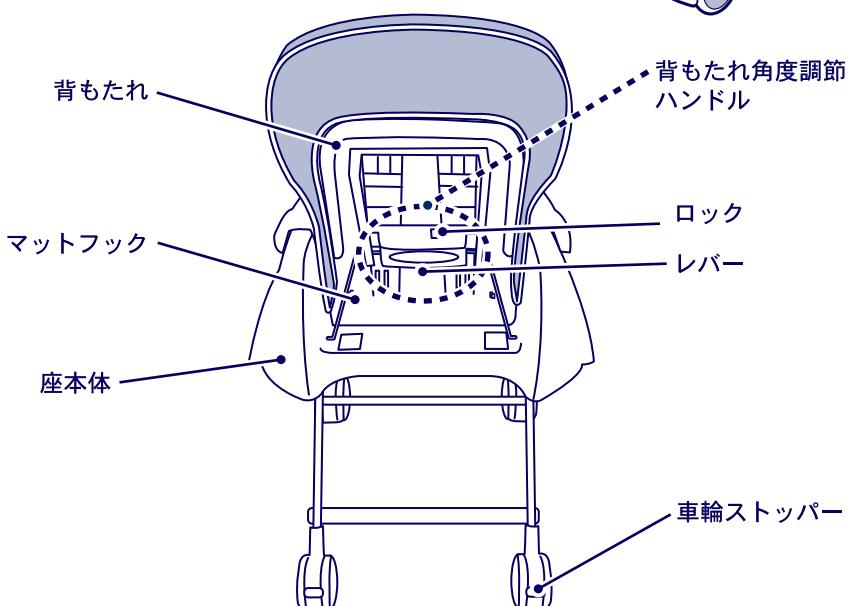
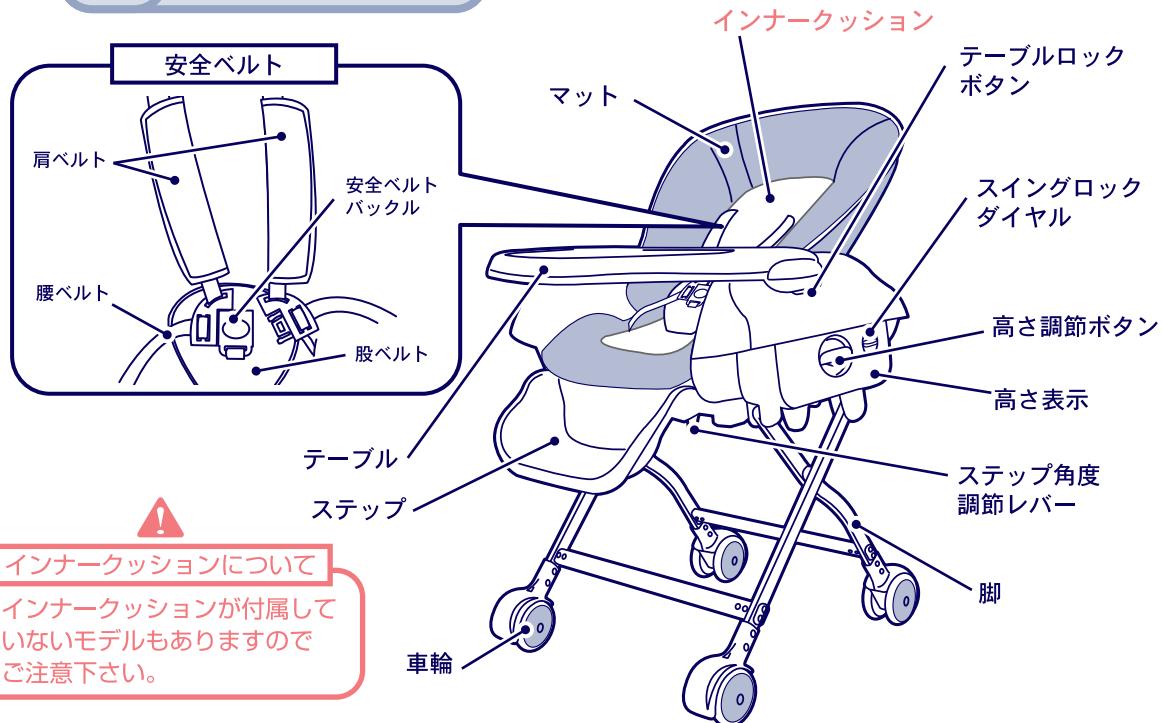
・お子さまがいやがる時は、ラックから降ろしてください。

2 梱包内容

本体（安全ベルト付き）、マット、テーブル、取扱説明書（本書）

▲危険 箱から上記内容を取り出した後、製品梱包に使用のビニール袋は、お子様がかぶってしまうと大変危険です。開封後は、すみやかに処分してください。

3 各部のなまえ



4 組立て方.使い方

組み立て順序

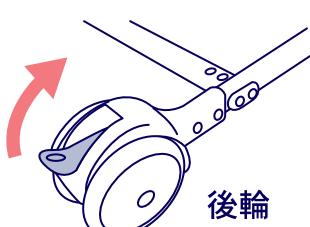
- 1.車輪を固定します。
- 2.スイングをロックします。
- 3.マットクッションを取り付けます。
- 4.テーブルを取り付けます。

1.車輪ストッパーの使い方

車輪を固定する時は、車輪ストッパーを矢印の方向に下げて車輪をロックします。左右の後輪とも、行ってください。

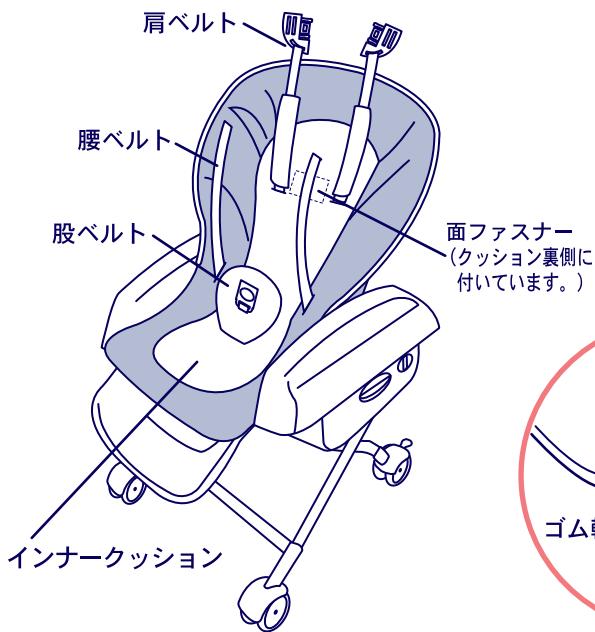


ラックを移動する時は、車輪ストッパーを矢印の方向に上げてロックを解除します。左右の後輪とも、行ってください。

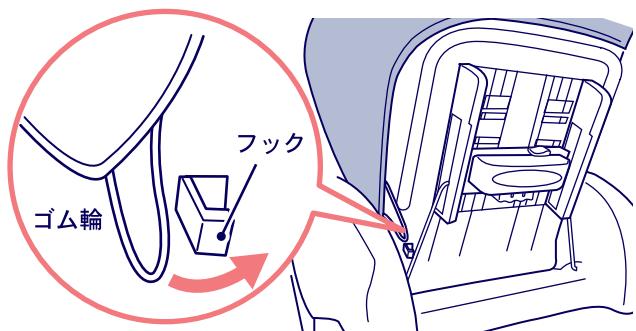


2.マットクッションの取り付け方

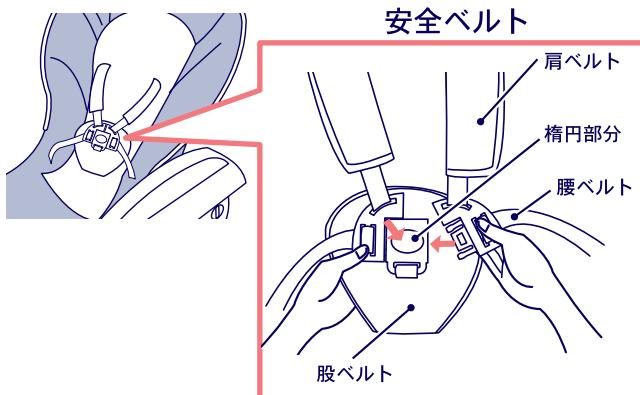
危険 マット（クッション）は必ず取り付けからお使いください。プラスチック本体には穴や溝等がありますので危険です。



- 1) マットクッションをラックにかぶせます。股ベルト、腰ベルト、肩ベルトを、マットクッションの表側に引き出してください。
- 2) マットクッションをラックの形に合わせて、面ファスナーで固定します。
- 3) マットに付いている左右のゴム輪を本体のマットフックにかけます。



3. 安全ベルト（肩ベルト、腰ベルト、股ベルト）の使い方



股ベルトに付いたバックルの
楕円部分を強く押して、腰ベルトと肩ベルトを、外します。
使用する時はバックルを元に戻します。

危険

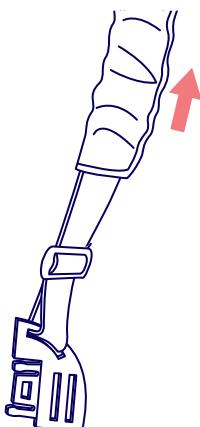
股ベルト、腰ベルトは必ず使用してください。7ヶ月未満のお子様は、必ず肩ベルトも使用してください。スイング機能を使う時も同じです。安全ベルトを締めていても、お子様が立ち上がらない様に注意してください。

肩ベルトの長さ調節

左右の肩ベルトのカバーを
ずらして、肩ベルトの長さ
を調節してください。

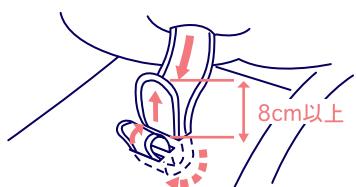
常にたるみがないように
調節してください。

左右の肩ベルトを同じ長さ
にしてご使用ください。



股ベルトの長さ調節

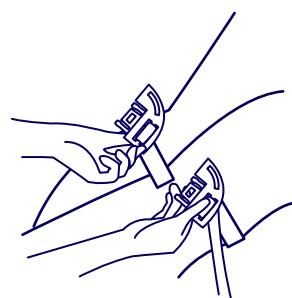
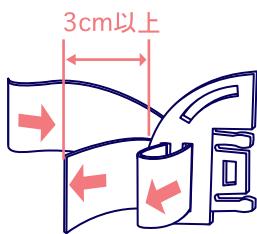
マットクッションを持ち上げて、股ベルトの
長さを調節してください。
先端は8cm以上の長さを残してください。



腰ベルトの長さ調節

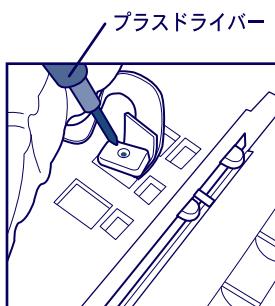
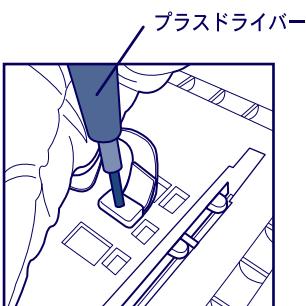
左右の腰ベルトの長さを同じ長さに
してご使用ください。

先端には3cm以上の長さを残して
ご使用ください。



参考

7ヶ月以上で使用のときは、肩ベルトをプラスドライバーで背もたれから外してください。

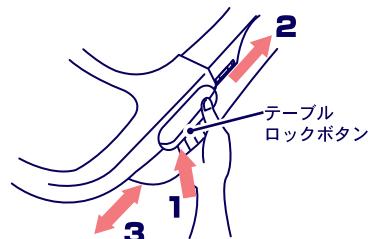


4. テーブルの取り付け方

テーブルロックボタン（左右両側）を下から押して操作します。本体側面のテーブルガイド（溝）に合わせてテーブルを差し込んでください。左右同時にに行ってください。

⚠ 危険

テーブルが固定された事を確認してください。



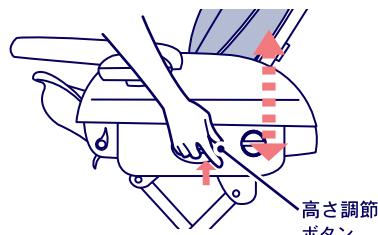
5. 高さ調節の使い方

4段階に調節できます。

左右の高さ調節ボタンを押し上げながら利用目的に合わせた高さに調節してください。

⚠ 危険

調節後、左右の高さが同じになっていることを確認してください。

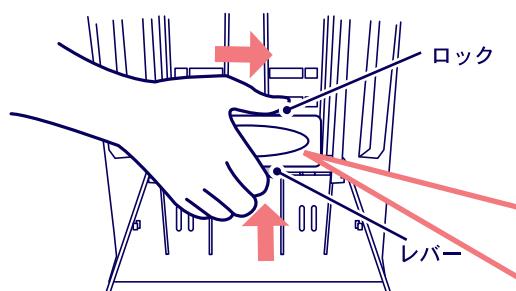
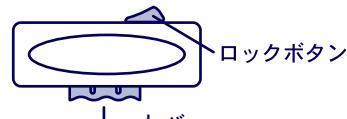


6. リクライニング機能の使い方

3段階に調節できます。

リクライニングハンドルを右手で持ち、ロックボタンを親指でスライドさせながら下部のレバーを押し上げ操作します。利用目的に合った角度に合わせて、レバーを離します。

リクライニングハンドル

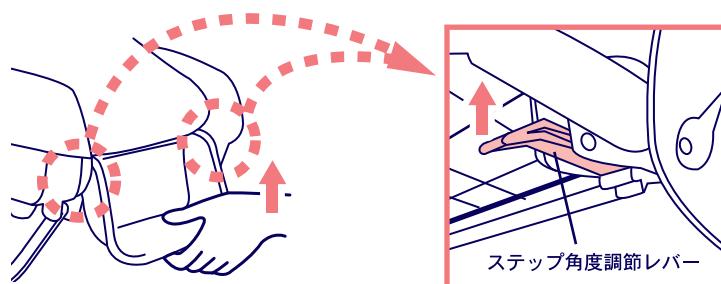


7. ステップの使い方

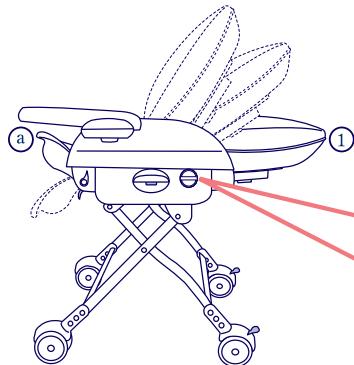
ベッドとして使う時にセットしてください。ステップを持ち上げ、水平の位置にセットします。椅子として使う時は、左右の角度調節レバーを持ち上げながらステップガードを下げます。

⚠ 危険

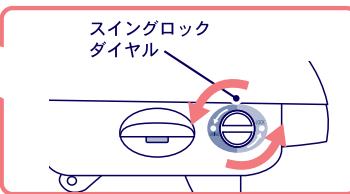
ステップが動かない事を確認してください。



8.スイング機能の使い方



左右の車輪を固定してください。(1.車輪ストッパー参照)
背もたれの角度を寝かせた状態①にします。
ステップを④の角度にします。
スイングロックダイアルを左右順番にSWINGの位置に合わせ、手で揺らしてください。
スイングを使用しない時はスイングロックダイアルをLOCKの位置に合わせてください。



5 お手入れ方法

- プラスチック部分：汚れた時は薄めた中性洗剤かぬるま湯で拭いてください。
- マットクッション：マット及びインナークッションは洗濯表示に従って洗って下さい。
脱水機や乾燥機は使用しないでください。

注意 お手入れの際は、シンナー、ベンジン等の薬品は使用しないでください。
本体は水洗いしないでください。

6 日常の点検・保守

- テーブル上面及びお子様の手の届く箇所は清潔にしてください。
- ネジ部のゆるみ、各ロック機構部の滑り、作動不良などがないことを随時点検してください。

7 アフターサービス

- ご使用中に万一故障が発生し、部品の交換または修理の必要が生じた場合は弊社、までご連絡ください。

PL ■ 製品には万全を期しておりますが、正しい使い方をしたにもかかわらず、製品の欠陥により損害をうけられた場合に備えて損害保険会社と『生産物賠償責任保険』契約を結んであります。
万一、事故が起きました場合は直ちに弊社までご連絡ください。

8 廃棄方法

- お住まいの各自治体の廃棄方法に従ってください。
- お気付きの点は下記までお願いします。
※改善のため予告なく仕様変更する事があります。※本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組等をわかりやすくするために、実物とは多少異なる事があります。

発売元：株式会社カトージ
〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2
TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322
受付時間 AM10:00～PM5:00(土日、祝祭日を除く)

KATOJI®